

ノムラの教え

弱者の戦略99の名言

『中心なき組織は機能しない』

組織論の大原則。

ただし、私のいう中心とは、たんに技量がすぐれているだけでは足りない。「チームの鑑」、すなわちほかの人間の模範であることが求められる。なぜなら、中心の意識と言動がチーム全体を大きく左右するからだ。

中心がいい加減で自己中心的であれば、ほかの人間もそれでいいと思い、チーム全体がいい加減になってしまう。逆に、中心が仕事はもちろん、私生活においても厳しく自分を律し、真摯な態度で取り組んでいれば、周囲の人間もおのずと「おれもやらなければいけない」と感じるようになるわけだ。

王貞治と長嶋茂雄はまさしくチームの鑑だった。試合はもちろん、練習でもいっさい手を抜かなかった。その姿を目にすれば、ほかの選手は「ONでさえあれだけやっていけるのだから、自分はそれ以上にやらなければならない」と思うに決まっている。巨人の九連覇の秘密は、そんなところにもあったのである。

文・野村克也 text by Katsuya Nomura

Profile

1935年 京都府生まれ。
54年 京都府立峰山高校卒業。南海ホークス(現・福岡ソフトバンク)ヘテスト生で入団。
4年目に本塁打王。65年 戦後初の三冠王(史上2人目)など、MVP5度、首位打者1度、本塁打王9度、打点王7度。ベストナイン19回、ゴールデングラブ賞1回。
70年 監督(捕手兼任)に就任。73年 バリリーグ優勝。のちにロッテオリオンズ、西武ライオンズでプレー。
80年に45歳で現役引退。通算成績2901安打、657本塁打、1988打点、打率.277。
89年 野球殿堂入り。
90年 ヤクルトスワローズ監督に就任、4度優勝(日本一3度)。99年から3年間、阪神タイガース監督。
2002年から社会人野球・シダックスのゼネラル・マネージャー兼監督。
03年 都市対抗野球大会で準優勝。06年度 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任。
09年度 退任。24年間の監督生活で1565勝1563敗。「生涯一捕手」が座右の銘。

